授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
地域・在宅看護援助論Ⅰ	2年次	後期	1	30	有

科目責任者	西村禎子
授業概要	地域・在宅看護を受けている対象者の看護と看護ケアの基本について学ぶ。
目標	1. 五感を用いた幅広い情報収集の視点を持つ必要性が理解できる。 2. 対象を生活者として捉え、アセスメントできる。 3. 療養者とその家族の思い・望みに寄り添った看護ケアが考えられる。 4. 実施した看護ケアの評価の必要性が理解できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	情報収集とアセスメントの視点（ICF・環境・介護力）	西村	講義
2	地域・在宅療養者の病期に応じた看護	西村	講義
3	地域・在宅療養において特徴的な疾患をもつ療養者の看護（小児、難病、精神疾患、脳血管疾患、COPD、終末期）	西村	講義・演習
4		西村	講義・演習
5	訪問看護の基本的マナー（ロールプレイ）	西村	講義・演習
6	紙上患者による看護過程（アセスメント）	西村	講義・演習
7	紙上患者による看護過程（療養者の望みと課題の抽出）	西村	講義・演習
8	紙上患者による看護過程（療養者の望みと課題の抽出）	西村	講義・演習
9	紙上患者による訪問看護計画の立案	西村	講義・演習
10	紙上患者による訪問看護計画の立案	西村	講義・演習
11	紙上患者による訪問看護の実施（シナリオ作成・演出）	西村	演習
12	紙上患者による訪問看護の実施（ロールプレイ）発表	西村	演習
13	紙上患者による訪問看護の実施（ロールプレイ）発表	西村	演習
14	紙上患者による訪問看護の実施（評価・修正）・まとめ	西村	演習
15	終講試験	西村	講義・演習

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の基盤　地域・在宅看護論1　医学書院 系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の実践 地域・在宅看護論2　医学書院
参考書	なし
評価方法	試験（80%）参加度（20%）：出欠席、グループワーク役割・貢献度、個人成果物、提出物